学校だより「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成２９年１１月１０日発行　№.２７　　文責　塩川小学校長　佐藤　寅記

自律心を育てる　～物事を判断する～

よいと考えたことを実行する

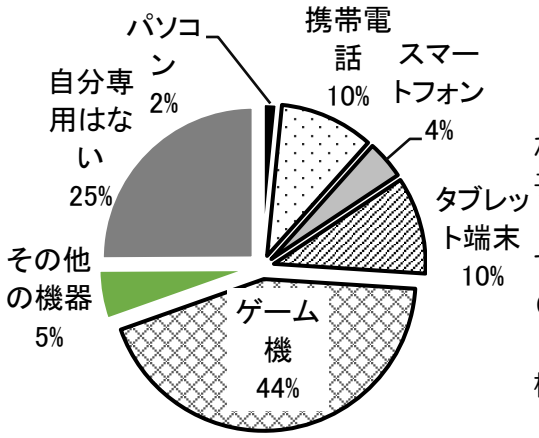
神奈川県座間市で起こった事件には、大きなショックを受けています。この報道から、もし、相談する相手が犯人でなかったら・・・。また、ＳＮＳを使わず、身近な信頼する人に相談していたら・・・。ということを考えました。

買い物、情報収集、相談ごとなど、今は、どんなことでもネットでできるようになり、ネットのおかげで、快適な生活が送れるようになりました。しかし、先の事件においては、ネット（ＳＮＳ）が危険な状況に追い込む一因となっていました。子ども達には、ネット（ＳＮＳ）の危険性と共に、正しい使い方を教えていかなければなりません。

また、自律心も育てていかなければなりません。それは、よい、悪いを判断した後、どちらを実行するかは、「自律心」が決めるからです。

自律心は、字のごとく「自分を律する」心です。損得や苦楽の中に、正しくないことが自分の得や楽になることがある場合、人はどうしても得や楽に流れてしまいます。そこにブレーキをかけてくれるのが自律心だと私は考えています。子ども達に、この自律心を育て、健やかに成長させていきたいと考えます。

携帯電話，スマートフォン，ゲーム機等のネット端末」の利用状況



上記件名について６月に調査した結果をお知らせします。

自分専用の機器を持っている子は左のグラフの通りです。スマートフォンやタブレットを持つ子が増えていました。また、６割の子がネットに接続しており、平日の時間は、１時間以上つないでいる子が２３％になっていました。

ＳＮＳでのやりとりについては、ほとんどの子が９時前にはやめています。やりとりの人数は、ほとんどが１０人以下でしたが、５０人くらいの人とやりとりしていると答えた子もいました。

福島県小学校長会生徒指導部が実施したアンケート調査結果と本校の実態を別紙でお知らせしましたので、参考にしてください。

スマートフォン等、ネットに接続できる機器を持たせている、また待たせようと考えているご家庭では、下記を参考に、正しい使い方ができるよう話し合ってみてください。

① ネット端末機器を購入する（購入した）目的を子どもと（再）確認する。
② 利用する際の家庭内のルールを子どもと相談して決める。決めたルールが守られている　か定期的に話し合い，見直す。
③ 子どもがどんな使い方をしているか確認する。（家の中だけでなく，外での使用も含めて）

ちょっといい話

地域の方が集合場所の草を刈ってくださいました →

２階廊下を歩いていると、「スリッパ汚い！」という声が背中の方から聞こえてきました。振り向くと、１年生のＫくんがいました。戻って、「汚い」ものを一緒に見てみると、汚いというのは、トイレのスリッパがきれいに並んでいないことでした。その後、Ｋくんは、スリッパをていねいに並べたのでした。（その様子が右上の写真です。）

※　本日、子ども達に信頼できる相談機関（「ふくしま24時間子どもSOS」「ダイヤルSOS」）を紹介しました。ご家庭でも確認し、子どもにお話しください。